

第6回人間文化研究機構日本研究国際賞
日本研究国際賞受賞 記念講演

War Memory: Eighty Years On

2025
3.19[水] 15:00~

会場 | 日本学士院
東京都台東区上野公園7-32

15:00-15:30 日本研究国際賞授賞式

15:40-16:40 記念講演

- 聴講無料
- 定員 先着50名程度(要事前申込)

人間文化研究機構日本研究国際賞について

当機構では、日本研究の国際的発展と学術界における日本への理解の深化に貢献することをめざして、一般財団法人クラレ財団の協力を得て、「人間文化研究機構日本研究国際賞」を2019年1月に創設しました。この賞は、国外を拠点とし、日本に関する哲学、宗教、思想、芸術、文学、言語、歴史、民俗、社会、環境等の人間文化研究において学術上とくに優れた成果を上げ、日本研究の国際的発展に多大な貢献をした研究者を、受賞の対象としています。



受賞者

キャロル・グラック氏
Carol Gluck

コロンビア大学歴史学教授(ジョージ・サンソム教授職)



- 主要著書等
- 1985年 Japan's Modern Myths: Ideology in the Late Meiji Period. Carol Gluck, Princeton: Princeton University Press.
 - 1993年 Showa: The Japan of Hirohito. Carol Gluck and Stephen R. Graubard, eds. New York: W.W. Norton.
 - 1997年 Asia in Western and World History. Carol Gluck and Ainslie Embree, eds. New York: M.E. Sharpe.
 - 2003年 「二十世紀のかたり」『日本はどこへ行くのか(日本の歴史25)』キャロル・グラック、姜尚中、スズキ、テッサ・モリス、比屋根照夫、岩崎奈緒子、タカシ・フジタニ、ハリー・ハルトゥーニアン 共編 講談社 東京
 - 2003年 『日米関係からの自立』キャロル・グラック、和田春樹、姜尚中共著 藤原書店 東京
 - 2007年 『歴史で考える』キャロル・グラック、梅崎透訳 岩波書店 東京
 - 2009年 Words in Motion: Toward a Global Lexicon. Carol Gluck and Anna Lowenhaupt Tsing, eds. Durham: Duke University Press.
 - 2016年 『思想史としての現代日本』キャロル・グラック、五十嵐暁郎 共編 岩波書店 東京
 - 2019年 『戦争の記憶 コロンビア大学特別講義 学生との対話』キャロル・グラック 講談社 東京



●JR上野駅公園口から徒歩4分 ●京成上野駅、東京メトロ銀座線
日比谷線上野駅から徒歩8分

申込方法

Webの申込フォームからお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/jLwyMWRqTr>
定員に達し次第、締め切ります。



お問い合わせ

人間文化研究機構 総務課総務係
TEL:03-6402-9200
ウェブサイト:<https://www.nihu.jp>

協力

一般財団法人 クラレ財団